

名 称	鹿沼市小中学校再編計画策定に向けた意見交換会(本庁地区)について
日 時	令和6年5月23日(木)19時00分~20時19分
場 所	文化センター 大会議室
出席者	参加者:33名
内容及び 結果等	<p><b>【質問】</b></p> <p>骨子p.3について、令和10年頃の児童生徒数は現在の出生数から分かると思うが、令和15年のまだ生まれていない児童生徒数見込みをどのように算出したか。</p> <p><b>【回答】</b></p> <p>児童生徒数の見込みについて、令和10年は現在の町別出生数から算出している。令和15年の児童生徒数見込みは、国立社会保障・人口問題研究所から示されている鹿沼市の将来推計人口とこれまでの10年間で実際に入学した数を掛け合わせ算出した。</p> <p>ここ10年間で子どもの数は相当な勢いで減少しており、そういった実情を踏まえて再編案を提案したものである。</p>
	<p><b>【質問】</b></p> <p>再編が実施された場合、教育に関する予算は増やしてもらえるのか。</p> <p><b>【回答】</b></p> <p>小規模校を1年間運営した場合、およそ700万円かかっている。また、統合により教職員定数も少なくなるため、市の予算ではないものの、国や県の支出減も想定される。</p> <p>一方で、統合によりスクールバスの導入が想定され、大きなタイプのスクールバスでは年間およそ700万円の維持経費がかかるため、一概に金銭面の増減は計算できない。</p> <p>子どもの教育のことを第一に考え、新しい鹿沼市の教育を作っていきたい考え。</p> <p><b>【発言者返答】</b></p> <p>教育委員会から市内の小中学校に対し、年間いくらの予算が配当されているか明示してほしい。予算関係はベールに包まれたままであり、配当された予算が豊かな教育環境を整えるために十分なのかを外部の者が検証できるようにしていただきたい。</p>
	<p><b>【意見】</b></p> <p>小規模校の解消は仕方のないことであり、少子化対策は市町村レベルでどうにかなる問題ではない。各地区に出向き丁寧に説明会をやっていることは結構なことと思う。</p> <p>かつて市町村合併が行われた際、名前をどうするかという話がよく出ていた。再編にあたり、新しい学校の名前をどのように決めていく考えか。</p> <p><b>【回答】</b></p> <p>校名や校歌などについては、統合準備委員会のなかで、保護者や地域、学校関係者などを集め協議していく考え。重要な部分になるので、多くの声を聞いたうえで、きちんとした手順で決めていきたい。</p>
	<p><b>【意見】</b></p> <p>以前、那須塩原市にいた際に、小中一貫校ができた。その時に町がすごく盛り上がり、色々な行事に出てくる人も増えた思い出がある。</p>

地域の方はそこに残りたいという気持ちが強いと思うので、地域内に小学校と中学校が両方あるのであれば、その地域は小中一貫校を導入してはどうか。

**【質問】**

アンケートの実施により、多い・少ないの意見があるのはわかったが、小規模校・大規模校だから統合してくれという市民からの要望はあったのか。

要望があったのであれば統合してもいいと思うが、要望がなく、予算面でもあまり変化がないのであれば、無理に統合しなくてもいいのではないか。

**【回答】**

学校再編について、どうしていくことが望ましいかをアンケートで聞いている。

結果としては、11校の小規模校を合計すると、約75%の方が再編を望んでおり、再編を望まない方の割合は約17%という結果であった。

また、少子化が急激に進んでおり、小規模校の解消の見込みは薄く、大規模校は時間とともにある程度の解消が見込まれる。

これらの理由から、小規模校の解消に向けた学校再編は緊急性が高いものと判断し、優先的に進めていきたいと考えている。

**【意見】**

学校再編により閉校となる学校の跡地利用について、しっかりとフォローをしてほしい。地域としては、学校が無くなることは寂しい事であり、そこに学校が放置されるようなことがあっては困る。再編と活用を並行して進めるべきである。

**【回答】**

学校が地域のシンボルとして地域活性化の一翼を担っており、それが無くなる寂しさは重々理解している。

再編を進めていった場合、準備期間を2～3年設ける形であり、統合する学校の児童同士が交流する機会を設けたり、統合に関する細かなことを決めていく。学校の跡地利用についてもこの期間に並行して進め、地域の方を交えた話し合いをしていく考えである。

**【意見】**

学校再編により遠くから通学することになる子ども達が出てくるが、鹿沼市の事情として歩道がない場所やいきなり車道になる場所があり、大変危険である。

都市建設部局との協力による危険箇所の解消や全児童生徒をスクールバスで送るなど、大きな事故が起きないような対策をしっかりと取っていただきたい。

**【回答】**

おっしゃる通りであり、子ども達の安全を第一に考え、配慮しながら進めていく。

**【意見】**

統合された学校に通うことになるのは今の未就学児と思われるが、その保護者からの声をきちんと拾っているのか。

また、小学校入学に併せて住宅を購入する方も多く、学校再編は人生設計に大きく関わってくると思われる。

	<p><b>【回答】</b></p> <p>保護者アンケートに関しては、小中学校の保護者だけではなく、市内の幼稚園・保育園に通うお子さんのご家庭にも配布させていただいたものである。</p> <p>学校再編にあたっては、なるべく早く決定を発表し、不利益のないようにしていく考え。</p> <p><b>【質問】</b></p> <p>配布資料に「一定規模の児童生徒集団」などの記載があるが、何人いなければ達成されなくなるなどの「具体的な基準」は法律等で示されているか。</p> <p><b>【回答】</b></p> <p>文科省から具体的に何人以上というものは示されていない。</p> <p>現場の先生方から話を伺ったところ、10名や20名を切ると少ないとの意見があった。また、他市事例では1学級が4～5人の場合、体験学習やグループワークができないといった声も聞いており、一定規模の児童生徒数は必要だと考えている。さらに言えば、複数のクラスがある形が望ましいと考える。</p> <p><b>【発言者返答】</b></p> <p>極端な話、鹿沼市で1つの学校でいいのではないか。この計画は10年先かもしれないが、もっと先を見据えて大きな学校を1つ作ることで、多くの児童生徒が切磋琢磨でき、色々な先生と触合えた方がいい環境になるのではないか。</p> <p>今すぐにといい話ではないが、色々な考えをもってやっていただきたい。</p> <p><b>【回答】</b></p> <p>児童生徒数の増加により、先生の配置が増え、様々な教科の先生が複数いる環境が整備されるなど、教育面に関して非常に良い効果をもたらすことが考えられる。</p> <p>一方で、学校が一つになることで、通学に1時間以上要する地域が生じてしまう可能性があり、そういった面での配慮も大変重要である。</p> <p>バランスを見ながら、よりよい学校再編にしていきたい。</p> <p>～事務局から事務連絡～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 いただいた意見は、全地区終了後、個人情報に配慮した形でHP上に掲載させていただきます。</li> <li>2 今後のスケジュールとしては、6月までに全15地区の地域住民向け意見交換会を実施し、7月からはいただいた意見を踏まえた検討、9月にパブリックコメントの実施、10月に計画策定を目指している。</li> <li>3 計画策定後は、改めて地域に訪問して説明を予定している。</li> </ol> <p>&lt;閉会&gt;20:19</p>
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校再編の目的</li> <li>・小中一貫教育について</li> <li>・鹿沼市小中学校再編計画骨子及び鹿沼市の小中学校の配置図</li> <li>・アンケート用紙</li> </ul>